



# 年中だより



10月は運動会や遠足など、楽しい行事がたくさんありました。憧れの年長組のリレーや踊りをしたり動物園ごっこをしたりなど、見たり経験したりしたことを自分たちでやってみようとする姿が見られました。

## 【分かりました！悪者をやっつけてやる！】

好きな動物やヒーロー、海賊など、好きなものになりきったり、「〇〇のつもり」になって話したりして遊ぶことを楽しんでいます。その中で、「いいこと思い付いた！」「ここが寝る場所ってことはどう？」などと自分の思いを話しながら遊ぶ姿が見られるようになってきました。

海賊ごっこでは、空き箱で作った携帯電話を耳に当てて、「悪い者がいないかパトロールしてこいだって」と言っている子もいれば、その横で「出発だ！」と言っている子もいてそれぞれの思いで動いています。教師は「いいね、いいね！」と一人一人の思いを受け止めたり、同じようになりきって「出発するって、準備はできた？」と周りの子にしていることが分かるようにしながらやりとりをしたりしています。そうすることで、「分かりました。出発！」「バンバン！悪者をやっつけてやる」と友達の思いに触れて、同じように動く姿も見られます。また時には友達の思いに気付いたからこそ、「ちがう！」と怒れたり、自分の思い通りにならないことが分かり、何も言わずその場を離れたりすることもあります。そんな時は、教師がどちらの思いも受け止めながら友達にも気持ちを分かってもらえるように間に入ったり、話をして分かってもらえて良かったと感じられるように関わったりしています。これからも、友達と一緒にしたい遊びを楽しむ中で、一人一人の思いが相手に伝わるように支えたり、伝わったうれしさを一緒に喜んだりしていきたいと思

ハロウィン屋さん、もうすぐはじまりまーす！！



わたしフラミンゴにする！  
わたしはキリンにするよ！



かっこいいでしょ！



コーラです！



【走るのって楽しいね！】

運動会後のある日、登園時に園庭にリレーのトラックを書いておきました。すぐにトラックだと分かった子どもたちは、「リレーしたい！」「丸いのもいるよ」と、年長児にバトンを借りに行きました。うれしそうにバトンを貸してもらいリレーが始まりました。年中組のリレーは、順番も勝ち負けもありません。友達にバトンを渡すことを楽しむ子、友達からもらうことがうれしい子、友達や教師と手をつないで一緒に走る子、年長児のようにトラックを思いきり走ることを楽しむ子などなど・・・それぞれの楽しみ方をしていました。また中道公園でのリレーに誘ってもらい「ここを走るんだよ」と年長児に手をつないで教えてもらったり、「頑張れー！」と応援してもらったりして、ドキドキしながらも走ることを楽しみました。走り終わった子どもたちは、大きい組になったような誇らしい表情をしていました。

運動会を経験して、走る心地良さを感じた子どもたち。自然と鬼ごっこも始まりました。今楽しんでいる鬼ごっこは『増やし鬼』です。タッチされると鬼になり、鬼がどんどん増えていきます。バリアに鬼は入ってはいけません。ルールを理解はしているものの、タッチされたことが悲しくて鬼に変わろうとしない子、思わずバリアに入る子などの姿があります。「タッチしたよ！」「されてないよ！」「バリアに入ってたし！」と言い合うこともあります。そんな時は「〇ちゃんが鬼チームに来てくれたから、鬼チームが強くなりそう！」「△ちゃんなら、タッチしたって分かるくらい次は速く走れるんじゃない？」と気持ちを切り替えられるような言葉を掛けています。そんな教師の言葉を聞いて、「ぼくが鬼チームになるとうれしいの？」「次はもっと速く走れるよ！」とすぐに走り出しています。

また、築山を駆け登ったり、鉄棒やフラフープにも触れたりして遊ぶことも楽しみ始めています。心地良いこの時期に、戸外で思いきり体を動かすことを楽しんでいきたいと思います。

(バトン) ちょうだい、ちょうだい！



大勢で2つのバトンをもらおうとしています

はいっ！



憧れの年長組と同じようにしています

できちゃった！



“できるかな”と思ったことに進んで取り組んでいます

ここまで登れるよ！

